

平成 26 年度展示会開催並びに所蔵資料紹介パンフレット作成の報告

福井 ひとみ

当館では毎年秋に企画展を行い、広く一般の方々に向け、所蔵資料公開を行ってきたが、平成 24 年度、25 年度は改修工事等のため、開催できなかった。

平成 26 年度は、幸いにもリニューアルオープン記念展示「響鳴する知の遺産」、第 3 回国連防災世界会議記念展示「The Amazing Collections of Tohoku University Library」と 2 度にわたり、展示会を開催することができ、

いずれも好評を博した。

また、展示会でのアンケートの結果から、当館所蔵資料の認知度が想像以上に低いことがわかったこともあり、貴重図書を中心とした所蔵資料紹介パンフレットの作成を行った。本稿ではこれらの活動について報告する。

I. リニューアルオープン記念展示「響鳴する知の遺産」

1. 開催記録

会期：平成 26 年 10 月 8 日（水）～ 11 月 10 日（月）

11:00～17:00

※ 11 月 8 日（土）・9 日（日）は休催

※ 11 月 12 日（水）、17 日（月）には臨時開催した

会場：東北大学附属図書館本館 1 号館 1 階多目的室

来場者数：1,560 名

内容：各部名称と主な展示資料は以下の通り

<第一部> 響き渡る歴史的名著

- ・リヴァイアサン / Thomas Hobbes
- ・種の起源 / Charles Darwin
- ・資本論 / Karl Marx

<第二部> 日本へ渡来したカルチュア

- ・刻白爾天文図解 / 司馬江漢
- ・解体新書 / 杉田玄白訳
- ・魯敏遜漂行紀畧 / 横山由清（保三）訳

<第三部> クールジャパン事始め

- ・東都高名会席尽 / 歌川豊国、広重画
- ・富士三十六景 / 歌川広重画
- ・北齋漫画

<第四部> 学術交流の足跡

- ・オックスフォード大学水彩画（漱石筆）

・アインシュタイン書簡（土井晩翠宛）

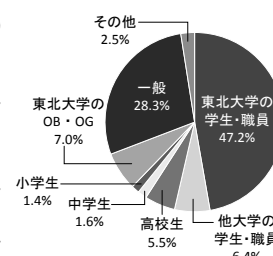
・解剖学ノート [複製] / 魯迅

2. 来場者アンケートの集計結果

回答者：487 名

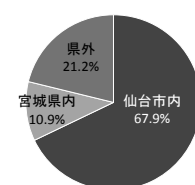
2.1 所属

東北大学の学生・職員	230
他大学の学生・職員	31
高校生	27
中学生	8
小学生	7
東北大学の OB・OG	34
一般	138
その他	12



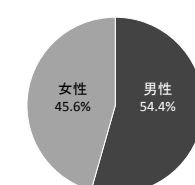
2.2 居住地

仙台市内	330
宮城県内	53
県外	103



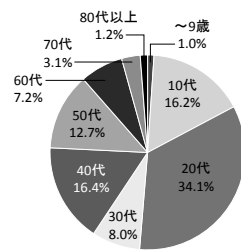
2.3 性別

男性	265
女性	222



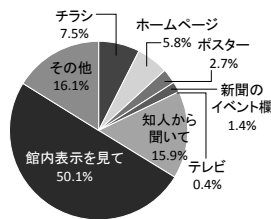
2.4 年代

～9歳	5
10代	79
20代	166
30代	39
40代	80
50代	62
60代	35
70代	15
80代以上	6

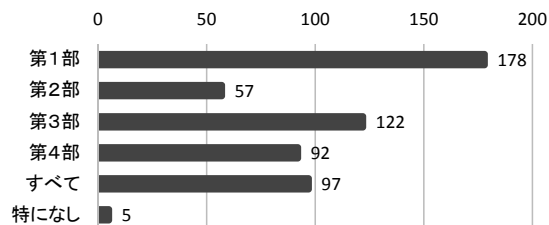


2.5 展示会を知った場所

チラシ	36
ホームページ	28
ポスター	13
新聞のイベント欄	7
テレビ	2
知人から聞いて	77
館内表示を見て	242
その他	78



2.6 興味を持った部や資料



(資料について、上位10点は以下の通り)

アインシュタイン	31
全部	26
漱石関係資料	24
坤輿萬國全圖	22
解体新書	19
資本論	19
魯迅関係資料	16
百鬼夜行	15
リヴァイアサン	14
マルクス	10

2.7 今後取り上げてほしいテーマ (上位12点)

漱石文庫	16
貴重書	6

浮世絵	5
本学歴史	5
狩野文庫	4
魯迅	4
アインシュタイン	3
古典資料	3
和算	3
文学	3
漫画	3
手に取れるコーナー	3

2.8 今回の展示に関する意見・感想 (主要なもの)

よかった	123
興味深い	35
おもしろかった	28
感動した	20
驚いた	17
勉強になった	15
PR不足	10
またやってほしい	9
楽しかった	8
キャプションはもう少し長くても良い。	6
他のページ (部分) も見たい	6
解説も行ってほしい	4

(具体的な記述は、以下の通り)

- ・雑誌などは、ほかのページもぜひ見てみたいです。
- ・入口のカウンターで展示会の場所をきいたがご存じありませんでした。すべての職員が知っているべきと思いました
- ・数々の有名な著書を現物で見ることができ、感動しました。
- ・わざわざ博物館まではいかないけど、近場でこういう企画があったら見る人も多いと思うので何でもいいのでまたひらいてほしいです。
- ・教科書や資料集でみたことがあるものを実際にみることでとても感動しました。
- ・このような展示を知らない学生が多いと思うのでより積極的にPRすべきだと思います。
- ・解説文はもう少し長くても良いかもしれないと思った。でもところどころで訳などを置いて下さったのは理解する手助けになったし、そのおかげで楽しめた。
- ・資本論など、原本が置かれているのには驚きました。

東北大学の歴史と重みをかいまみる思いです。

- ・素晴らしい企画。但し宣伝不足
- ・こんなに凄い（有名な）史料があることは知らなかった。この史料をもっともっとアピールして欲しい。（展示したり等々で。）また、展示会が行われるならば、見に行こうと思う。
- ・友人に教えられて伺いました。違ったテーマでこのような展示があると図書館への来館もふえると思います。
- ・本物が多くてすごいなあと思いました。
- ・貴重な資料を見ることができ 歴史をもう 1 度学びたくなった。
- ・東北大の図書館にこれほど多くの文献が保存されているとは知らなかった。
- ・「解体新書」や「種の起源」など教科書で“聞いた”ことのある書物をまじかに拝見することができたことに喜びを感じます。東北大学は、とても貴重なものをおもちであること実感いたしました。もっと多くの方にふれていただけたらと思います。案内していただきありがとうございます。
- ・今まで見る機会のなかったものをいくつも見る事ができ非常におもしろかったです。また折にふれてこういった企画をお願いします。

- ・東北大学附属図書館でこれだけの古い資料や名著の初版を収蔵しているとは知らなかった。これからも収蔵品をテーマを変えて展示してほしい。
- ・今回たまたまの入館だったので、新聞含めて PR していただきたい。
- ・貴重書についてももう少し内外にアピール、公開してほしい。
- ・東北大学には他国出版の有名な著作が多く蔵書されていると知り驚きました。また、他国の研究者と日本の研究者との私的交流がされていたことに感動しました。
- ・すばらしい展示をありがとうございます。しかし、11 時開館は遅くないですか？せめて 10 時でお願いします。近くの美術館・博物館へ来たついでにきたい方もいると思うので、相互協力、宣伝されてはどうですか。もったいないです。こんなに貴重な展示なのですから。
- ・日本画の絵が本当にあざやかで、おどろきました。
- ・もっと派手に PR してほしい
- ・教科書に出てくる有名なものばかりで見ていてとても楽しくなりました。
- ・すばらしい これからも大切にしてほしい。

II. 第 3 回国連防災世界会議記念展示「The Amazing Collections of Tohoku University Library」

1. 開催記録

会期：平成 27 年 3 月 9 日（月）～ 4 月 10 日（金）

10:00～17:00

※土日は 3 月 14 日・15 日のみ開催

会場：東北大学附属図書館本館 1 号館 1 階多目的室

来場者数：1,249 名

内容：国際会議を記念した展示のため、パンフレットやキャプションは和英併記とした。来場記念に絵葉書を配布。

各部名称と主な展示資料は以下の通り

<第一部>輝かしいコレクション

< Section 1. > Glorious Collection

- ・史記 孝文本紀 第十
- ・類聚国史 卷第二十五
- ・百万塔陀羅尼（塔共）

<第二部>花開く日本文化

< Section 2. > Blooming of Japanese Culture

- ・称讃浄土仏撰受経
- ・古今和歌集
- ・源氏物語（金蒔絵黒塗箱入）

<第三部>西洋文化と江戸時代

< Section 3. > Western Culture and the Edo Period

- ・曆象新書
- ・六物新志
- ・伊曾保物語

<第四部>大和の彩り

< Section 4. > Colors of Japan

- ・吉原傾城新美人合自筆鏡 前編 / 北尾政演畫
- ・百鬼夜行

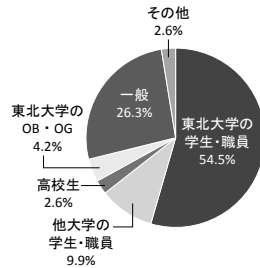
・江戸名所二十一續

2. 来場者アンケートの集計結果

回答者：320名

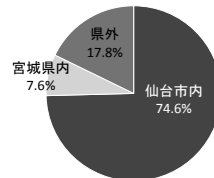
2.1 所属

東北大学の学生・職員	170
他大学の学生・職員	31
高校生	8
中学生	0
小学生	0
東北大学のOB・OG	13
一般	82
その他	8



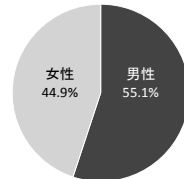
2.2 居住地

仙台市内	235
宮城県内	24
県外	56



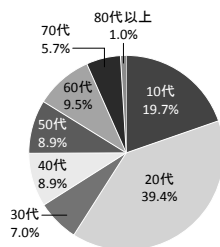
2.3 性別

男性	173
女性	141



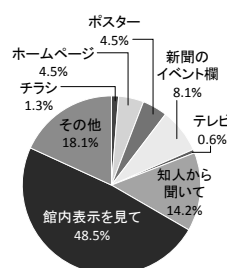
2.4 年代

～9歳	0
10代	62
20代	124
30代	22
40代	28
50代	28
60代	30
70代	18
80代以上	3

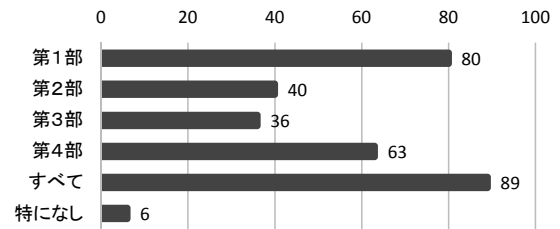


2.5 展示会を知った場所

チラシ	4
ホームページ	14
ポスター	14
新聞のイベント欄	25
テレビ	2
知人から聞いて	44
館内表示を見て	150
その他	56



2.6 興味を持った部や資料



(資料について、上位11点は以下の通り)

アインシュタイン書簡	29
百鬼夜行	27
国宝	13
全部	13
マルクス	12
解体新書	11
錦絵	10
源氏物語	9
百万塔陀羅尼	5
中尊寺経	5
富士三十六景	5

2.7 今後取り上げてほしいテーマ (上位10点)

漱石	7
伊達家 (伊達政宗)	5
鳥獣戯画	4
郷土資料	4
衣服	3
教育資料	3
平安期	3
明治期 (明治維新)	3
江戸時代絵画	2
絵本	2

2.8 今回の展示に関する意見・感想 (主要なもの)

良かった	128
面白かった	14
来場記念の絵はがきが良かった	11
広報の充実を	9
興味深かった	8
これからも期待	5
驚いた	2
キャプションを大きく	2

(具体的な記述は、以下の通り)

- ・ポストカードは嬉しいプレゼントでした♡
- ・展示資料、和紙、体験コーナー 一味違った展示になっていたと思います。資料の英タイトルにも興味がわきました。
- ・おもわぬ場所で貴重なものを見ることができてよかったです。
- ・これからも開催して下さい。ゆっくりと学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・有名な作品ばかりで、感動しました。
- ・学内へのアナウンスの充実
- ・大変貴重な作品を見せて頂き、ありがとうございました。今後も長く後世に伝えて頂ければと思います。
- ・卒業生ですが、東北大にこれほどの資料が保管されていることを知りませんでした。
- ・百鬼夜行、レプリカとはいえ、実物を見ることができて感激です。土井氏のアインシュタイン書簡を見て、「つちい」姓であることを知り、気づきを得ました。
- ・様々な貴重な資料を見ることができてよかったです。教科書でしか見たことのなかった資料を実際に見るという体験ができてよかったです。
- ・あまり学内の資料を見たことがなかったの、いい機会になりました。
- ・偉大な発見をしたアインシュタインの謙虚な人柄がよく分かり、驚いた。また現在普通に用いる漢字が昔の書物にも同様に記されており、脈々と続く歴史を感じた。
- ・貴重な資料ばかりとのことでなかなかみれないものを見させていただいて面白かったです。
- ・さすが東北大学だと思いました。すばらしい所蔵を誇るこの大学で学んでいる友人がうらやましいです。案内の方がとても親切でした。
- ・『史記』、『類聚国史』を一目見ることができ、満足。
- ・ぶらりと立ち寄っただけでしたが、予想外に面白かったです。東北大にもこれだけのコレクションがあっ

- たことも初めて知りました。
- ・貴重な国宝や、国宝じゃなくとも貴重なコレクションをこんなに身近で見ることができ良かったです。
- ・展示物は大変素晴らしい。広く公開する手段を考えるとよいか。
- ・もっとお宝公開の場が増えると楽しい！
- ・定期的な開催を行うことを願います。広報も河北新報、TBS を介して積極的に行ったら如何
- ・貴重な資料を見れてよかったです。古今和歌集や竹取物語等の原本には驚きました。
- ・始めてきたが、大変面白かった。知らないだけだったかもしれないがまた時々展示を企画して頂き、一般人が見られるとうれしい
- ・普段教科書でしか耳にしない書物を実際に目に見ると、イメージと興味がわきました。
- ・東北大学にこんな興味深い資料がたくさんあるとは思わなかった。
- ・外国人にも楽しめる、いい企画だったと思います。
- ・私はたまたま図書館のパンフレットで知りましたが PR もっとしても良いのでは？ 友人にも勧めました。
- ・幅広いジャンルでの展示で飽きずに楽しめました！
- ・ポストカードが嬉しかった。巻物が色鮮やかで古さを感じさせない。
- ・地元、仙台に住んでいながら、このようなコレクションが収蔵されていることを知りませんでした。これからも開放してください。
- ・Very good to have chance to see these old and in variable collections.
- ・Very excited when I saw the original copies of books in Chinese, English/German and Japanese. The staff is very friendly as well. I love such an exhibition, small-size with dear focus, particularly the original copies.
- ・I guess that you prepared well about foreign visitors, such as Origami. So, why don't you exhibit it outside?

Ⅲ. 図書館所蔵コレクション紹介パンフレット作成

従来から、貴重図書を含む当館所蔵コレクションに関しては HP での画像公開や展示会といった形で紹介・公開を行ってきたが、簡単に一覧できるものがなかった。

また、リニューアルオープン記念展示「響鳴する知の遺産」のアンケート結果やご覧になった方々の声から

当館所蔵資料の認知度が想像以上に低いことがわかった。

さらに、第 3 回国連防災世界会議記念展示で、来場された外国の方にもわかりやすく当館所蔵資料を紹介する必要もでてきた。

以上のようなことから、日本語と英語を併記した東北大学附属図書館所蔵コレクション紹介パンフレットを作成した。

パンフレットはA4版サイズで全12ページからなる。

表紙は奈良絵本『ふんしゃう』の鮮やかな牛車の場面で光沢紙にカラーの資料写真を掲載し資料構成に合わせた5つのカテゴリーで資料紹介を行っている。

カテゴリータイトルと主な掲載資料は以下の通り。

<国宝・古写本・古版本：National Treasure. Old Manuscript. Old Print >

- ・史記 孝文本紀 第十
- ・類聚國史 卷第二十五
- ・古今和歌集
- ・つれつれ草

<絵巻・絵図・絵本・仙台：Picture Scroll. Picture. Picture Book. SENDAI >

- ・無題巻物（谷文晁東北地方寫生圖）
- ・大塩中斎肖像
- ・ふんしゃう
- ・原田甲斐宗輔手簡

<古筆・古文書・東洋：Old Writing. Old Document. The East >

- ・宸翰集
- ・倉持文書
- ・西藏大藏經 デルゲ版
- ・清・内府抄本散齣集「如是観・外三種」

<西洋・漱石文庫：The West. The Soseki Collection >

- ・リヴァイアサン 初版
- ・ニーチェ書簡 パネト博士宛
- ・「吾輩は猫である」序文 明治39年10月
- ・滞英日記 明治34年1月1日～11月13日

<狩野文庫：The Kano Collection >

- ・廣重東海道五十三次
- ・江戸大繪圖
- ・安政地震錦絵
- ・奥羽觀蹟聞老志

(ふくい ひとみ, 附属図書館情報サービス課

閲覧第二係長)

